

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

**新** = 新規事業、**拡** = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

**住宅用太陽光発電設備設置事業補助金**  
**戦略3** 1,200万円  
 (担当：環境課環境政策係)

地球温暖化対策と低炭素社会の実現を目的として、一般家庭における太陽光発電システムの設置に対して助成します。



一般家庭への普及が進む太陽光発電

**拡** 多面的機能支払交付金 (旧農地・水保全管理支払交付金) 4億4,530万円

(担当：農業政策推進室農業政策推進係)  
 田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の保全を図るための共同活動に対して支援します。

**財源** 県の負担額 3億3,439万円  
 市の負担額 1億1,091万円



環境保全活動として花の植栽

**拡** 中山間地域等直接支払交付金事業  
 1億162万円  
 (担当：農業政策推進室農業政策推進係)

平地と比べて耕作不利地である中山間地域等で農業生産の維持を図りながら多面的機能確保のための活動に対して支援します。

**財源** 県の負担額 7,582万円  
 市の負担額 2,580万円



農業生産条件強化としての水路の整備

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

**都市計画街路事業**  
**戦略1** 4億2,556万円  
 (担当：都市計画課都市計画係)

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進していきます。

《築館》一迫南線、駅前大通線 《志波姫》桜町線  
 《若柳・志波姫》新山十文字線

**財源** 国の負担額 1億6,380万円  
 市の負担額 2億6,176万円  
 (うち市債 [借入金] 2億5,170万円)



整備が進む都市計画道路一迫南線 (築館)

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 道路整備事業

4億9,840万円

戦略1・3・4

(担当：建設課建設係)

市民の生活を支える基礎となる市道（橋梁）を整備し、安全で快適な道づくりを実施します。

《築館》城生野根岸線、栗原中央西線、(仮称)久伝線、  
(仮称)高田1号線、東沢2号線  
《若柳》(仮称)川原住宅線  
《栗駒》元木線、上町裏住宅1号線他1路線  
《一迫》町西線、清水目・嶋躰線  
《鶯沢》辻前遠堀線(2期) 《志波姫》御蔵線



市道辻前遠堀線(鶯沢)

財源	国の負担額	1億4,520万円
	市の負担額	3億5,320万円
	(うち市債[借入金])	2億4,720万円

### 道路橋りょう維持事業

2億1,640万円

(担当：建設課維持係)

市道や生活道路等の補修や側溝整備を行い、安全で安心な道路環境を造ります。



市道有賀沢種井戸線(施工前)



市道有賀沢種井戸線(施工後)

### 公営住宅建設事業

3億4,467万円

戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備と定住を促進するために、地域と密着・連携した公営住宅の建替えと定住促進住宅の整備を行います。

建替 《瀬峰》市営下山住宅  
造成 《築館》(仮称)定住促進新田東住宅  
解体 《築館》市営下待井住宅(一部)



財源	国の負担額	1億3,729万円
	市の負担額	2億738万円



現在の市営下山住宅

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 消防団員装備品整備事業

戦略3

3,506万円

(担当：消防本部総務課総務係)

火災などの災害現場で、消防団員が活動する際の安全を確保するため、防火衣及び防寒衣を整備します。

財源	県の負担額	1,168万円
	市の負担額	2,338万円



防火衣(左)と防寒衣(右)イメージ

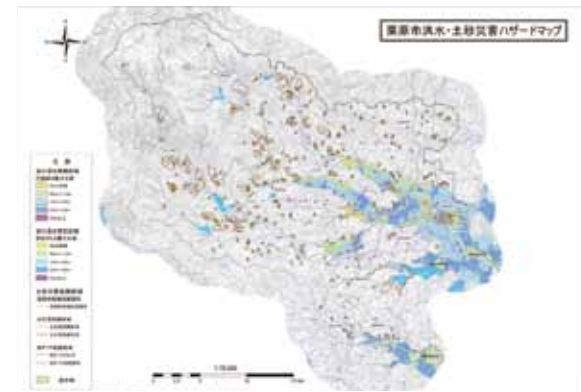
### ハザードマップ更新事業

戦略3

1,523万円

(担当：危機対策課防災係)

防災への備えや緊急時の水防・避難活動に活用するため、市内で想定される自然災害(水害、土砂災害、地震など)被害予測を示したハザードマップを最新のデータに基づき更新します。



ハザードマップ

### 防災マップ作成支援事業

戦略3

500万円

(担当：危機対策課防災係)

自主防災組織において、防災マップを作成する際の基本データ作成経費(上限5万円)と、併せて印刷経費の2/3(上限5万円)を助成します。

### 再生可能エネルギー等導入事業

8億1,888万円

(担当：環境課環境政策係)



太陽光発電設備等を設置する瀬峰総合支所

地域の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、災害に強く環境にやさしいまちづくりを進めます。



※設置する主な施設

(若柳総合支所、瀬峰総合支所、鶯沢総合支所等)

財源	県の負担額	8億1,886万円
	市の負担額	2万円

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### タンク車整備事業 6,000万円

**戦略3** (担当：消防本部警防課警防係)

A-2級消防ポンプに1.5トン水槽、圧縮空気泡消火装置及びホースカーを装備した緊急消防援助隊仕様の四輪駆動水槽付消防ポンプ自動車を東分署に配備します。ホースカーにより離れた火災現場でも素早い初期消火が可能になります。

**財源** 市の負担額 6,000万円  
(うち市債〔借入金〕 4,970万円)



東タンク車イメージ

### 資機材搬送車整備事業 1,010万円

**戦略3** (担当：消防本部警防課警防係)

大型エアテントや消防資機材等を積んで災害現場へ搬送する、3トン積み資機材搬送車を栗原消防署に配備します。

**財源** 市の負担額 1,010万円  
(うち市債〔借入金〕 720万円)



資機材搬送車イメージ

### **耐震診断・耐震改修等助成事業**

2,528万円

**戦略3**

(担当：建築住宅課建築係)

今後も発生が予想される大地震に備え、昭和56年以前に建てられた木造住宅に対して、耐震診断士を派遣し、耐震診断並びに改修設計を行います。更に、診断に基づく耐震改修工事に対して助成を行い、安全な居住の確保を支援します。

また、高齢者や母子家庭世帯等に対して、タンスなどに家具転倒防止器具の取付に対する助成を行います。

木造住宅耐震診断助成事業 : 耐震診断士の派遣、診断・設計  
木造住宅耐震改修工事助成事業 : 住宅の耐震改修工事への補助  
家具転倒防止器具取付事業 : 高齢者・母子世帯等への器具取付

**財源** 国・県の負担額 1,688万円  
市の負担額 840万円



耐震改修の状況

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (1) 次代を担うたくましい子どもを育成します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

学校ICT環境推進事業 6,327万円

教育用コンピュータ整備事業 5,817万円

**戦略5** (担当：学校教育課指導係)

市内中学校全てにタブレット端末を導入し、授業のツールとして活用することにより「わかる授業」を実現し「確かな学力」の育成を図ります。

あわせて、市内中学校教職員用のパソコン等を更新し、学校情報化環境の整備を行います。



タブレット端末を使用した授業の様子  
(先行導入した築館中学校)

スクールバス運行事業

**戦略4** 4億7,207万円

(担当：学校教育課学務係)

遠距離通学となる園児・児童生徒に対する通学支援と安全確保を図るため、スクールバスを運行します。

放課後健全育成事業(放課後児童クラブ)

**戦略3** 1億3,136万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

共働き家庭などの、児童(小学生)を預かり、放課後に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、市内全地区で放課後児童クラブを実施します。

(仮称) 北部学校給食センター整備事業

**戦略5** 13億7,817万円

(担当：教育総務課教育施設係)

老朽化が著しい給食センターを統合し、新たな給食センターを建設します。

あわせて、給食提供体制を再編するとともに安全で安心な給食を提供するための体制整備を図ります。

**財源** 国の負担額 8,217万円  
市の負担額 12億9,600万円  
(うち市債【借入金】 12億 800万円)

**財源** 県の負担額 3,106万円  
利用者の負担額 2,107万円  
市の負担額 7,923万円



放課後児童クラブを利用する児童の様子

学府くりはら「教員等配置事業」

**戦略5** 6,747万円

(担当：学校教育課指導係)

市独自に教員を採用して35人学級を編制することにより、きめ細かな教育活動を行い、学校生活の基本となる学習習慣や生活習慣の着実な定着を図ります。

学府くりはら「少人数指導事業」

**戦略5** 936万円

(担当：学校教育課指導係)

生徒の個性に応じた教育を行うため、中学校の国語・数学・英語などの特定教科の授業において、少人数指導の教員を配置し細やかな指導を行い、学力向上を図ります。

## 2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (2) 人生を楽しむための実践機会を充実します

**新**＝新規事業、**拡**＝拡充事業（事業名の頭に標記）

#### **新** クロスカントリーコース整備事業 戦略3 2,000万円

（担当：社会教育課スポーツ推進係）

自然の起伏を生かしたクロスカントリーコースを整備するため、実施設計を行います。

**財源** 市の負担額 2,000万円  
（うち市債〔借入金〕1,900万円）

#### **新** (仮称) 栗原市スポーツパーク計画基本構 想策定事業 戦略1 2,000万円

（担当：社会教育課スポーツ推進係）

市民が生涯を通じてスポーツに親しむ社会の実現に向け、複数の体育施設と緑地公園等を含めたスポーツパークの調査検討をするため、基本構想の策定を行います。

#### **拡** ホッケー競技推進事業 戦略1・5 1,805万円

（担当：社会教育課スポーツ推進係）

「ホッケーのまちくりはら」を確立し、競技力を向上するため、オーストラリアの中学生・高校生世代のホッケーチームとの交流試合や、女子ホッケー日本リーグを招致します。

あわせて、競技の普及を推進するため、モデル校となる市内小学校へスーパーホッケー用具の配備を行います。



オーストラリアチームとの交流試合

#### **拡** 陸上競技場施設整備事業 1億2,004万円

（担当：社会教育課スポーツ推進係）

築館陸上競技場で開催する各種陸上競技大会のウォーミングアップ場として、競技場北側にサブトラックの整備を行います。



築館陸上競技場サブトラックの整備予定地

**財源** 市の負担額 1億2,004万円  
（うち市債〔借入金〕1億1,400万円）

### (3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります

#### **新** 市内民俗資料集約事業 337万円 （担当：文化財保護課文化財係）

先人達が残した貴重な文化的財産である民俗資料の散逸を防ぐとともに、これらを一元的に集約して展示・保管を行うため、収集整理作業を行います。



市内民俗資料の保管状況